

第 87 回「防災まちづくり談義の会」レポート

平成 24 年 8 月

(防災塾・だるま・ホームページ : <http://darumajin.sakura.ne.jp/>)

- ◆ 日 時 : 2012 年 8 月 24 日 (金) 18:00-20:00 場 所 : 神奈川大学 1 号館 804 号室
- ◆ 主 催 : 防災塾・だるま 司 会 : 高松さん
- ◆ 参加者 : 会員 21 名 一般 1 名 (合計 22 名)

I. 「防災塾・だるま」活動報告

往本塾長

(1) 「防災塾・だるま」7 周年記念事業 (7/29) 報告

片山さん

「首都圏の減災を考える～近年の大震災の教訓をどう生かすか～」をメインテーマとして 7/29 (日) 午後神奈川大学キャンパスで開催した 7 周年記念事業 (基調講演・パネリスト発表・パネルトーク) は、71 名と多数が熱心に参加して成功裏に終了。アンケート集計でも「参考になった」等高評価を得た。当日の様子は 8/5 (日) の神奈川新聞『減災新聞』でも紹介された。関係者の支援・協力に感謝。

(2) 講座運営委員会 : チラシ配布・募集・運営役割分担への協力依頼。(仮申込み状況: 18 名) 白田さん

9/1 から申込手続開始。(神奈川大学 HP「KU ポートスクエア講座一覧: 講座番号 “12B1613001” 参照)

<http://www.ku-portsquare.jp/site/course/detail/404/>

『2012 実践的防災まちづくりコーディネーター養成講座』

メインテーマ : 「地域にいかす『防災・減災』知識と知恵を学ぶ」

スケジュール : 10/4 (木)～11/29 (木) の毎週木曜日 全 9 回 15:00-17:00

会 場 : KU ポートスクエア (みなとみらいウイメンズタワー A 14 階) 参加費 : 5 千円 定員 : 50 名

(3) HP 委員会 : 皆さんの協力で HP は進化充実を続けている。毎週 HP をチェックしましょう! 中島さん

(4) 新規企画「家具の転倒防止の実践訓練講習」: 9/15、秦野市渋沢、定員 10 名。 片山さん・森さん

II. 防災関係の活動

1. 活動報告

- (1) ハグ (避難所運営ゲーム) 講習会 (8/17、県民センター、参加者 17 名) 森さん
- (2) 講演「大いなる神奈川の地盤～神奈川県地形・地盤の成り立ち」(8/10、開港記念館) 池田さん
- (3) 「横浜市都市計画マスタープラン」市民提案 (8/13 提出、ネットワーク緑) 田中 (晃) さん

2. 防災活動・講演会・セミナー情報等

- (1) “9 都県市防災訓練” (<http://www.9tokenshi-bousai.jp/kunren/>) 池田さん
横浜市 (9/1 (土) 10:30-12:00、みなとみらい地区)、川崎 (9/1-2)、横須賀市 (9/2)、神奈川県 (9/16)、東京都 (9/1)
- (2) 「ボランティアセンター立ち上げ合同訓練」(9/2 (日) 9:30-11:30 松田市健康福祉センター) 森さん
<http://ksvn.jp/news/event40306.html>
- (3) 講演「想定を超える災害にどう備えるか」(講師: 片田敏孝 群馬大学教授) 山田 (富) さん
9/22 (土) 14:00-16:00、小田原市生涯学習センター けやき 2F、無料・要申込み、300 名。
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/field/disaster/disaster/topics/bousaikouenkai.html>
- (4) シンポジウム「災害と医療」(9/30、東京都板橋区医師会、板橋区立文化会館) 池田さん
<http://www.itb.tokyo.med.or.jp/gakkai/index.html>

- (5) 神奈川大学連続講演会：大規模災害と減災Par1 2(10/6～11/24 全7回 除11/3 14:00-16:00 無料)
<http://www.ku-portsquare.jp/site/course/detail/421/>
- (6) 講演「絆が命を救い 地域を復興させる」(講師:坂本正人 気仙沼南町柏崎青年会会長) 山口(昭)さん
 10/25(木)18-20時、磯子区民文化センター・杉田劇場、無料、300名、主催:横浜杉田・気仙沼応援隊。
- (7) 視覚障害者の防災・減災セミナー「あの日、被災した視覚障害者は？」 大堀さん
 9/29(土)13:30～16:30、横浜市立盲特別支援学校、無料、要申込、連絡先:TEL 090-3405-4294
 視覚障害者支援センターヒップスペース<http://www.peerplace.sakura.ne.jp/about/aboutpa/index.html>

III. 防災まちづくり談義の会

話題：原子力(放射線)対策について

講師：杉原英和氏(神奈川県危機管理対策課長、防災塾・だるま会員)

(協力:神奈川県危機管理対策課危機管理対策グループ・影山主事)

- ◇原子力(放射線)危険と対策についてまず大切なのは、基礎知識が広く市民にわかりやすく紹介され理解され、冷静な判断のために正しいデータと情報が提供されること。
 - ◇放射線量の変化は、モニタリングポスト(福島原発事故を踏まえて増設)によって全国各地で監視・観測され、観測されたデータは国・自治体のHP上で開示されている。市民もリアルタイムで見ることができる。
 - ◇神奈川県ではさらに、小規模・限定的ではあるが2か所(川崎・横須賀)にある原子力施設等を対象とした対策もたてられており、その情報も開示されている。ワークショップの見学も可能。
 - ◇進行中の見直しでは、複合災害を想定した総合対策の構築が大きな課題となっている。
- 《参加者感想》
- ◇紹介された寺田寅彦の言葉に共感したひとは多かったのではないかと：「物事を必要以上に恐れたり、まったく恐れを抱いたりしないことはたやすいが、物事を“正しく恐れる”ことは難しい。」
 - 日ごろから原子力・放射線のデータや情報にも関心を持ち、開示状況もしっかりと監視していきたい。

V. 今後の予定

1. 9月例会 9月21日(金) 場所：神奈川大学 1号館 804号室
 防災塾・だるま定例会 15:00～ 17:00
 第88回防災まちづくり談義の会 18:00～ 20:00
 話題：東京都地域危険度 講師：東京都整備局 井之下係長
 (役員会：9/11(火)10～12時、資料準備：9/18(火)10～12時 851荏本研究室)
2. 12月21日(金) 1号館 301号室 (定例会・談義の会・交流会、詳細は別途案内)

以上

(資料準備:伊東・田中(喜)・池田 記録:成松)